

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和12年度
市町村名 (市町村コード)	石巻市 04202
地域名 (地域内農業集落名)	大川 地区 (福地、横川、谷地、針岡第一、針岡第二、間垣、釜谷、長面、尾の崎)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	421 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	421 ha
② 田の面積	418.09 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	2.91 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	25 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	43 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区の大部分は、東日本大震災で大きく被災し農業者を含む地域内人口が大きく内陸部に移転した。震災後は、大規模農業法人等への農地の集積・集約化が進んでおり、地域における農地の利用集積率は8割を越える。
 ほ場(水田)も被災し、復旧・復興事業により大区画化済みであるが、北上川河口域の海拔ゼロメートル地帯にあるため、豪雨等により水位が高まると自然排水が難しく、主要作物が水稻作並びに稲態様転作物(備蓄米、輸出用米、稲WCS等)に限定される。
 一方、水田作に依存しない経営方針を目指す中規模以上の担い手からは、農地集積を必要としない施設園芸(野菜・花き等)や畜産(養鶏・肉用牛等)に向けた取り組みも進んでいる。
 また、狭小な山間農地を利用した園芸品目(せり等)への取り組みも、一部に見られる。
 しかし、個人担い手の高齢化が進み、遊休農地の増加が懸念されることから、持続的に農地の利用を図りながら農業法人等への集積・集約及び個人リソースを共同化する法人・組合化などを検討していく必要がある。
 近年、ニホンジカ、イノシシ等による農作物への被害が多く対策が求められている。
【地域の基礎的データ】
 農業者:28人(うち50歳代以下4人)、団体経営体(法人・集落営農組織等)6経営体、従業員等97人
 主な作物:水稻、施設野菜(パプリカ、トマト、レタス等)、畜産(養鶏・肉用牛等)

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

水稻作(主食用米)並びに集団転作は、大規模農業法人を中心とした体系を基本とする。
 また、低コスト・省力化並びに地球温暖化に対応した水稻の直播栽培面積の拡大や、稲態様転作物においても人手不足の解消を目的に宮城県RTKを利用したスマート農業等に取り組むものとする。
 また、農業者の高齢化・病気・死亡や、労働力不足で地域の農地が適切に利用されなくなることが懸念され、大規模担い手への農地の集積・集約化を促進するため、利用権設定の推進を図る。
 一方、農地集積を必要としない施設園芸(花き等)や畜産(肉用牛等)、並びに狭小な山間農地を利用した園芸品目(せり等)においても、人手不足の進展が危惧されることから、これを補完する新技術(ICT技術等)の導入に向けて検討し取り組むものとする。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構を活用し、「農業を担う者」への集積を基本として取組んでいく。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	80 %	将来の目標とする集積率	90 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
個人農家が将来的に離農する場合は、農地中間管理機構を通じて既に集積・集約を進めている「農業を担う者」をベースに集積・集約を進めていく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積・集団化の取組
高齢化及び農業者を含む地域内人口が大きく内陸部に移転し地域内人口が大幅に減少したことを契機に機構集協力金を活用した大規模担い手への農地集積・集約化を図る。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地中間管理機構(農地バンク)を活用して担い手への農地集積・集約化に取り組む。
(3)基盤整備事業への取組
大区画化した農地や狭小な農地を利用した高付加価値農業において、人手不足の解消を目的としたICT技術等の導入にも取組む必要があることから、新たな需要に対応できるほ場条件の獲得に向けた基盤整備についても、検討を行う。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
持続的に農地の利用を見据えて、新規就農や中小の担い手てによる個人リソースを協業・共同化など様々な経営体の確保をする検討していく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
新規就農や中小の担い手てによる個人リソースを協業・共同化など様々な経営体の確保をするよう検討していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input checked="" type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①シカ、イノシシ等の鳥獣害に備え電気柵等を設置する対策を講じる。
- ②環境への配慮、高付加価値化、資材コスト低減の観点から有機・減農薬農法のを取入れを検討する。
- ③県が設置するRTK-GPS基地局の活用等、農作業の省力化・効率化に向けスマート農業機器の導入を進める。
- ④高収益作物の畑地化、及びブロックローテーション等の体制を維持しながら輸出に向けた水稻の品質向上などを旨とする。
- ⑤本地区周辺エリアにある堆肥処理センター等を有効活用し、畜産農家と連携し、付加価値を高める有機農業に取り組む。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和12年度)						
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考		
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
		別紙のとおり				ha	ha				
						ha	ha				
						ha	ha		ha	ha	
						ha	ha		ha	ha	
						ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
計	45経営体		408.9 ha	71.01 ha		419.9 ha	17.14 ha				

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	株式会社ゆいっこ	ドローン防除、穀類乾燥・調整	穀類

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 12 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農	稲作	5.27 ha	ha	稲作	5.27 ha	ha	c	
2	認農	施設花き・花木	0.03 ha	ha	施設花き・花木	0.03 ha	ha	c	
3	認農	施設野菜	3.42 ha	ha	施設野菜	3.42 ha	ha	b	
4	認農	稲作	2.07 ha	ha	稲作	2.07 ha	ha	c	
5	認農	稲作	3.28 ha	1.50 ha	稲作	8.28 ha	0 ha	c	
6	認農	複合経営	6.16 ha	ha	複合経営	0.00 ha	ha	c	
7	認農	稲作	1.70 ha	2.70 ha	稲作	7.10 ha	ha	a	
8	認農	施設野菜	0.20 ha	ha	施設野菜	0.20 ha	ha	b	
9	認農	稲作	7.29 ha	ha	稲作	9.29 ha	ha	a	
10	認農	稲作	7.10 ha	0.96 ha	稲作	9.10 ha	0.96 ha	a	
11	認農	稲作	6.69 ha	0.75 ha	稲作	8.47 ha	1.50 ha	c	
12	認農	肉用牛	0.39 ha	ha	肉用牛	ha	0.39 ha	c	
13	認農	稲作+肉用牛	4.29 ha	ha	稲作+肉用牛	ha	4.29 ha	c	
14	認農	稲作	193.03 ha	65.10 ha	稲作	207.00 ha	10.00 ha	b	
15	認農	稲作	71.28 ha	ha	稲作	71.28 ha	ha	a、b、d	
16	認農	稲作	32.01 ha	ha	稲作	32.01 ha	ha	e	
17	認農	稲作	5.46 ha	ha	稲作	5.46 ha	ha	c	
18	認農	稲作	0.50 ha	ha	稲作	0.50 ha	ha	a	
19	利用者	稲作	3.26 ha	ha	稲作	3.26 ha	ha	a	
20	利用者	稲作	1.29 ha	ha	稲作	1.29 ha	ha	a	
21	利用者	稲作	0.94 ha	ha	稲作	0.94 ha	ha	a	
22	利用者	稲作	2.06 ha	ha	稲作	2.06 ha	ha	a	
23	利用者	稲作	1.04 ha	ha	稲作	1.04 ha	ha	a	
24	利用者	施設野菜	0.02 ha	ha	施設野菜	0.02 ha	ha	a	
25	集	転作	15.74 ha	ha	転作	7.45 ha	ha	a	
26	利用者	稲作	3.53 ha	ha	稲作	3.53 ha	ha	c	
27	利用者	稲作	3.92 ha	ha	稲作	3.92 ha	ha	c	
28	利用者	稲作	1.38 ha	ha	稲作	1.38 ha	ha	c	
29	利用者	稲作	2.27 ha	ha	稲作	2.27 ha	ha	c	
30	利用者	稲作	1.44 ha	ha	稲作	1.44 ha	ha	c	
31	利用者	稲作	4.96 ha	ha	稲作	4.96 ha	ha	c	
32	利用者	稲作	2.35 ha	ha	稲作	2.35 ha	ha	f	
33	利用者	稲作	1.65 ha	ha	稲作	1.65 ha	ha	c	
34	利用者	稲作	1.62 ha	ha	稲作	1.62 ha	ha	c	
35	利用者	稲作	1.01 ha	ha	稲作	1.01 ha	ha	c	
36	認農	稲作	2.05 ha	ha	稲作	2.05 ha	ha	c	
37	認農	稲作	0.58 ha	ha	稲作	0.58 ha	ha	c	
38	認農	稲作	0.49 ha	ha	稲作	0.49 ha	ha	c	
39	認農	稲作	1.31 ha	ha	稲作	1.31 ha	ha	c	
40	利用者	稲作	0.45 ha	ha	稲作	0.45 ha	ha	c	
41	利用者	稲作	1.54 ha	ha	稲作	1.54 ha	ha	c	
42	利用者	稲作	1.23 ha	ha	稲作	1.23 ha	ha	c	
43	利用者	稲作	1.42 ha	ha	稲作	1.42 ha	ha	c	
44	利用者	稲作	0.71 ha	ha	稲作	0.71 ha	ha	c	
45	利用者	稲作	0.44 ha	ha	稲作	0.44 ha	ha	c	